

# 第3学年 道徳科学習指導略案

2022年 1 月22日(土)

- 1 主題名 自分らしさ A 主として自分自身に関すること
- 2 教材名 「じゃがいもの歌」
- 3 ねらい 自分のよさを知り、伸ばしていこうとする心情を育てる。
- 4 指導内容

	○発問	◆指導上の留意点
導入	<p>じゃがいもを見て、思ったことを発表し合う。</p> <p>○このじゃがいもはどんなふうに見えるでしょう。</p>	<p>◆実物のじゃがいもを見せることで、学習への興味づけをし、自分との関わりで考えられるようにする。</p>
展開	<p>「じゃがいもの歌」を読んで話し合う。</p> <p>○一つ一つのじゃがいもを見て、さとしはどんなことに気づいたのでしょうか。</p> <p>○とおるのことを考えながら、くすりと笑ったさとしはどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <p>○いつの間にか歌いながら、じゃがいもを選んでいるさとしは、どんなことを考えていたと思いますか。</p>	<p>◆それぞれの個性に気づいたさとしの楽しさに共感できるように、導入のじゃがいもを用いる。</p> <p>◆補助発問として、とおるはどんな子なのかを問い、いろいろな面から考えることで、一人一人の長所に意識が向くようにする。</p> <p>◆楽しく歌うさとしの気持ちを考え、吹き出しに書けるようなワークシートを用意する。</p> <p>【評価の観点】 一人一人に個性があることに気づいたり、「自分らしさ」について考えたりしているさとしの気持ちを考えている学習状況を把握する。</p>
終末	<p>自分を振り返って、自分らしさや自分のよさについて考える。</p> <p>○どんなことが自分らしさや自分のよさだと思いますか。</p>	<p>◆自分らしさを見つめ、ワークシートに書く時間を取る。 なかなか書けない児童には、事前アンケートの結果を活用して、友達から見たその子のよさを知らせたり、これまで頑張ったことを思い出せるようにしたりする。</p> <p>【評価の観点】 自分を振り返り、自分らしさや自分のよさを考えている学習状況を把握する。</p>

# 3の1



じゃがいもは色や形が違い、それと同じように友達も自分と違うところがあり、良さがあるということについて考えました。いろいろなお友達がいる、それぞれ違うけれど良いところがあることに改めて気づけたようです。温かい気持ちを大切にこれからの生活ができそうです。

# 3の2

児童にとって主人公の考えを想像しやすい教材でした。じゃがいもに色々な色や形があるように「友達にも色々な個性をもった友達がいるから楽しい」とみんなで話すことができました。最後には、自分の個性やよさにも気付けるような活動をしました。自分のよさに気付くために、友達に自分のよさを聞いてみる交流活動を行ったところ、友達から教えてもらった自分のよさを嬉しそうに書く姿がありました。



# 3の3



じゃがいもは色や形が違い、それと同じように友達も自分と違うところがあり、良さがあるということについて考えました。また、自分の良さについても考えました。自分の良さについて考えるときに、積極的に友達の良さを伝える様子が見られました。また、自分の良さに気づけて楽しく伝え合う姿がありました。